

募集します

4月以降採用 **津山市会計年度任用職員**



問 708-8501 津山市山北520人事課 (市役所3階) ☎32-2043

募集職種	登録人数	受験資格
事務補助	60人程度	パソコンの基本操作(ワード、エクセル)ができ、高等学校卒業以上の学歴を有する、または令和3年3月31日までに卒業見込み

試験日時 1月30日(土)受付=午前8時30分~、試験開始=午前8時50分~

試験会場 市役所本庁舎

試験内容 筆記試験、面接

申込方法 人事課と各支所・出張所、市立図書館(本館・地区館)に備え付けの申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、郵送または窓口で直接提出する

締め切り 1月19日(火) 午後5時15分必着

令和3年度 **児童館子育てクラブ** 会員募集



問 中央児童館 ☎22-2099、南児童館 ☎24-4400、加茂児童館 ☎42-3168

親子や会員同士でさまざまな交流や研修活動をしています。令和3年度に入会を希望する会員を募集します。詳しくは、市ホームページをご覧ください(市内在住者が対象)。※入会金は保険料別途要

	対象 (市内在住)	活動日	定員 (先着順)	入会金 (※)	入会説明会
中央児童館 (山北)	満2歳以上の未就園児と保護者	毎週水・金曜日	各曜日30組	1,000円	1月28日(木) 午前10時30分~11時
南児童館 (横山)	満1歳6カ月以上の未就園児と保護者	毎週火・木曜日	各曜日30組	1,000円	1月29日(金) 午前10時30分~11時
加茂児童館 (加茂町中原)	未就園児と保護者	毎週水曜日 (0歳児のみ) 毎週金曜日	各曜日30組	1,000円	1月27日(水) 午前11時30分~正午

ご利用ください **子育て相談窓口**

問 こども子育て相談室(津山すこやか・こどもセンター内) ☎32-7027

子育てに悩んだり困ったりしたときは、お気軽にご相談ください。

とき 平日午前9時30分~午後5時

ところ こども子育て相談室

相談内容 児童虐待、非行、いじめ、不登校、しつけ、障害など子育てに関すること

※子ども自身からの相談も受け付けています

※できるだけ事前にご予約ください

※児童相談窓口は、専門の児童相談員が対応し、秘密は固く守られます



公表します

民間事業者からの **公共施設活用の提案**

問 財産活用課 ☎32-2122

市では、公共サービスの向上と経費を節減するため、民間事業者からの提案を生かした公共サービスの実現を進めています。令和2年度、民間事業者から事業を募集し、7つの提案を採択しました。

今後、提案事業者と話し合い、事業化を目指していきます。

採択事業

事業名	概要	提案事業者
旧東幼稚園PROJECT	津山・作州での市民とアートとの融和を通じた社会・地域課題への取り組み	ヒトトゴハン株式会社
デジタルサイネージを活用した行政情報発信事業	デジタルサイネージ(※1)を活用し、行政情報と庁舎の施設案内を発信	株式会社サイネックス
福祉事業から始まる地域活性化の取り組み	地域との繋がりを重視した、放課後デイサービス	株式会社ミツバファクトリー
広告付き多言語対応観光案内デジタルサイネージ等運営事業	さまざまな観光案内や多言語での案内を行うデジタルサイネージの設置	表示灯株式会社
AED一体型デジタルサイネージ広告運営事業	AED(※2)一体型デジタルサイネージの設置	表示灯株式会社
低圧受電施設の電力調達による電気料金の削減	独自のESP(エネルギーサービスプロバイダー)方式を使った電力の購入	株式会社エネリンク
津山市小中学校36施設LED化事業	自社製品を使い、小・中学校の体育館と校舎をLED化	アイリスオーヤマ株式会社

※1 デジタル技術を使って、映像や文字を表示する情報・広告媒体

※2 自動体外式除細動器

パソコン、スマートフォンで **確定申告** ができます

問 708-8657 津山市田町67津山税務署 ☎22-3147

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で所得税の確定申告書の作成と送信ができます。

提出方法

- ①パソコンなどから「確定申告書等作成コーナー」を検索
 - ②画面の案内に従って金額などを入力
 - ③マイナンバーカード方式、ID・パスワード方式のいずれかの方法で送信
- ※確定申告書を印刷して郵送することもできます

こんなところが便利です

- ☑税務署に行く必要がない
- ☑24時間利用可能(確定申告期間中)
- ☑自動で税額計算する

1月24日~30日は **全国学校給食週間**

問 保健給食課 ☎32-2117

市内の小・中学校では、期間中、地元の食材を使った献立や、昔懐かしい給食(写真は昨年度の献立)などを提供します。この機会に、家庭で学校給食の話をしてみませんか。

地産地消の取り組み

子どもたちに安全・安心な給食を提供するため、地元で収穫した食材を使用しています。

津山産のコメ(きぬむすめ)、岡山県産の牛乳、地元生産者とJA晴れの国岡山が契約栽培したシヨウガ、白菜、大根などの野菜を優先して使っています。

令和元年度地場産食材の使用割合

岡山県産食材=38.4%
(津山産食材=17.8%)

